

小学校三年

チャレンジ 話すこと・聞くこと

この音声問題は、第三学年国語問題の冒頭に放送するものです。

はじめに、小学校三年国語「話すこと・聞くこと」にチャレンジしましょう。
今から一回だけ、問題を放送します。よく聞いて、あとの問題に答えてください。問題用紙は開かないでください。聞いていて大切だと思うことは、表紙のあいているところにメモをしてもかまいません。

さとみさんの学級では、「物や生き物の名前」について調べたことを朝の会や帰りの会で発表しています。さとみさんは、「虫の名前」について、家の人に聞いたり、図鑑で調べたりしたことをまとめて、学級で発表しています。あなたも、さとみさんの学級の一人になったつもりで話を聞きましょう。

さとみ

みなさんは、タマムシという虫を知っていますか。私は、夏休みに公園の大きな木の下で、金属のようにキラキラと光る珍しい虫を見付けました。とてもきれいだったので、虫かごに入れてかえり、おじいちゃんに見せると、「それはタマムシだよ。」と教えてくれました。私は、「体は丸くないのに、どうしてタマムシという名前が付いたのだろう。」と不思議に思い、昆虫図鑑でタマムシについて調べてみました。

すると、私が見付けた虫は、正しくは、ヤマトタマムシという名前で、北海道より南にすんでいることと体が宝石のように光って美しいからタマムシという名前が付いたのではないかということが書いてありました。でも、宝石と玉との関係がよく分からなかったので、おじいちゃんに聞くと、「玉という言葉には、『丸い形のもの』という意味のほかにも、『宝石や美しいもの』という意味があるんだよ。」と教えてくれました。タマムシという名前は、体の形ではなく、色の美しさから付いたらしいということが分かりました。

私は、タマムシについて調べてみて、これから、いろいろな物の名前についても調べてみたいと思いました。

放送はこれで終わりです。

それでは、問題用紙を開いて始めてください。